

水道管の凍結防止にご協力ください！

水道の凍結が多発しています。凍結してしまうと水が出なくなることもあります。水道管が破裂してしまう場合もあります。破裂してしまった場合には、修理費用も掛かってまいります。凍結防止にご協力ください！

【1】水道管が凍らないために！

1. 蛇口から水をちょろちょろ出す

少し蛇口を開いて、ちょろちょろと水を出すようにしてください。水を出すことで水が動き、凍結しにくくなり、凍結した場合でも、水道管が破裂しにくくなります。（この場合でも、水道管の破裂が完全に防げるわけではありません。）

2. 水道管の水抜きをする

水道の元栓を閉めて、その後、なるべくすべての水道の蛇口を開いて、水を出します。トイレも流してください。こうすることで、水道管に水が残らず、凍結しなくなります。元栓を開栓した時に危険ですので、水抜きした後は必ず蛇口は閉めておいてください。札幌水道局のホームページがわかりやすいので下記にリンクします。

http://www.city.sapporo.jp/suido/riyosya/faq/toketu_02.html

【2】水道管が破裂した時は？

水道の元栓、止水栓を閉めます。元栓は、水道メーターボックスにあります。

<https://miraie.me/articles/317/> miraie 様のサイトに元栓の場所を閉め方についてわかりやすい説明がありましたのでリンク先もご確認ください。

そのほかにも途中で止水栓がついている場合もあります。その後、水道工事店に修理のお願いをすることになります。凍結事故の際は、このような依頼が殺到して、即座に対応できない場合も多くあります。ぜひ普段からメーターの場所の確認や、元栓が閉まり水が止まるかどうか確認をしておいていただくと、いざという時に素早く行動可能です。

【3】水道管が凍ってしまったときは？

自然に溶けるのを待つ以外は適切な方法はあまりないといわれております。その他、水道にぬるま湯を掛ける（熱湯はダメ）とか、水道管をドライヤーであたためるなどという方法もあるようです。埼玉県東南部エリアですと、昼から午後くらいには水が出るようになる場合が多いようです。